

名前：

今日、私達が生活している世界では、様々なメディアが発達し、私達には情報が得やすくなり非常に多くなっている。しかし、選択肢が多くなると多岐にわたるという考えは間違っている。必要なことが必要であり、他の必要と混同してしまっているのが現状である。現在では情報があふれていると、実際のところでは確実に真実の姿を得ることがむしろ不可能である。しかし、日々を有意義に、時間を効率的に使い生きているためには、真実を知り、それを基に自分で考え、その時の自分にとって最良の選択肢を選び、それが大抵である。そして、私達は真実を知ることが身に付くべきである。そこで、数多くあるメディアの中でも新聞というものが重要になり、ここである。簡単に言ってしまうと、新聞は他のメディアに比べて情報が正確で真実であることが多いためである。なぜかと言うと、新聞は他のメディアに比べて情報の流れが正確であり、その情報の新しさがうかがえるため、

時々不正確な情報が流れていることがあふ。それは、スピードと正確さの両方とも重要視されているから当然のことではある。また、新聞以外にもネットなどの様々なメディアもあふが、これは新聞とはその読者の数が違うので、影響力も小さく、それだけ記事の内容に対して責任も軽い。そのため、内容の真実性が新聞に比べて低いのである。この点で考えれば、新聞でも、購読者数の少ない新聞も同様のことである。そのため、記事の真実性が高いのは、購読者数が多い朝日新聞などの大手新聞である。この大手新聞は、影響力が大きいので、真実が確かである。情報は必ずしも正確である。以上から考えると、この情報が必要以上に多量に流れている現在の社会を手控えておくためには、判断材料としてその真実の情報が不足であり、それを得る手段としては、インターネット上の流れる情報は、その情報の新しさがうかがえるため、

1800字